

## 令和3年度事業報告

### 1 事業執行状況

#### (1) SDGs実践事業

開催日	名称	開催方法・場所	内容
10月22日(金)	SDGsシンポジウム	オンライン	<p>フォーラムのSDGsの取組支援をPRするとともに、取組機運を醸成するために、会員による取組の報告や意見交換を内容とする会員対象のシンポジウムを実施</p> <p>○基調講演 ○会員による事例発表 ○発表者による意見交換</p> <p>【参加者数】60名            &lt;満足度&gt;77.2%            &lt;活用意欲&gt;100%            「今後も、様々な業種企業の取り組みを聞いてみたい」</p>
【初級講座】 10月5日(火)  【中級講座】 11月10日(水)  【上級講座】 11月17日(水)	SDGsセミナー&ワークショップ(広島商工会議所との共催)	オンライン	<p>SDGsについての理解が進むよう、レベルに応じた内容の講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初級講座では、普段企業のESG評価の実務にかかわる講師が、SDGsのこれまでとこれからについて、脱炭素や新型コロナウイルス等の社会情勢を交えながら講義した。</li> <li>・中級講座では、講師2名が、SDGsと事業を紐づける方法について、対談形式で講義した。</li> <li>・上級講座では、講師の助言を受けながら、ロジックモデルを用いた紐づけ作業をグループワークで具体的に体験した。</li> </ul> <p>【講師】日本総合研究所            創発戦略センター            ESGリサーチセンターマネージャー            橋爪 麻紀子 氏(全3回)            常務理事・ESGリサーチセンター長            足立 英一郎 氏(中級講座)</p> <p>【参加者数】            初級講座 184名            &lt;理解度&gt;97.5%            &lt;活用意欲&gt;100%            「SDGsウォッシング」「バックキャストリング」など新たな知識が得られた」            中級講座 143名</p>

		<p>&lt;理解度&gt;89.5%</p> <p>&lt;活用意欲&gt;84.7%</p> <p>「具体的に目標設定（ゴール設定の数値化）をすることが重要だということがわかり、勉強になりました。」</p> <p>上級講座 57名</p> <p>&lt;理解度&gt;81.8%</p> <p>&lt;活用意欲&gt;94.3%</p> <p>「他業種の方とのディスカッションは気づきが多かった」</p>
--	--	--

## (2) 環境活動実践事業

開催日	名称	開催方法・場所	内容
10月3日(日)	クリーン&サンフレッチェ	中止	エディオンスタジアム周辺での清掃活動とサンフレッチェの試合観戦を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止（参加予定者には購入済チケットを配布）

## (3) 環境講演会事業

開催日	名称	開催方法・場所	内容
11月26日(金)	環境講演会	オンライン	<p>【演題】プラスチック資源循環促進法の内容と企業及び社会に与える影響</p> <p>【講師】佐藤法律事務所 弁護士 佐藤 泉 氏</p>
			<p>【参加者数】64名</p> <p>&lt;理解度&gt;87.5%</p> <p>&lt;活用意欲&gt;92.5%</p> <p>「プラスチックの資源循環が、身近にある問題であり、経済にまで影響がある事だと考えさせられる内容であり、大変勉強になった。」</p>
2月4日(金)	環境講演会 (時事通信社広島支社・中国地域エネルギーフォーラムとの共催)	オンライン	<p>【演題】今後の日本のエネルギー事情と産業への影響</p> <p>【講師】東京大学教養学部 准教授 松本 真由美 氏</p> <p>【参加者数】57名</p> <p>&lt;理解度&gt;57%</p> <p>&lt;満足度&gt;93%</p> <p>「内容は大変充実していたが、資料の事前配布がなかったため、キャッチアップする時間が足りなかった。」</p>

(4) 環境普及啓発事業

開催日	名称	開催場所	内容
6月30日(水) ～7月31日(土)	「環境の日」 ひろしま大会 (県, 広島市, (一財)広島県環境保全公社, (一財)広島県環境保健協会との共催)	オンライン (特設WEBサイト)	環境保全や温暖化対策について県民の理解や機運の醸成を図るため, 県内事業者等による環境保全に関する取組紹介や環境クイズ等を実施 ○会員に対し出展を呼びかけ, 10 会員が特設サイト上で情報提供を実施 ○期間を通じて 7, 061 ユーザが訪問
通年	環境にやさしい まち福山実行委員会  (中国地方整備局福山河川国道事務所, 県東部厚生環境事務所福山支所, 福山商工会議所, (一財)広島県環境保全公社, (一財)広島県環境保健協会, 福山市と構成)	福山市内ほか	環境月間や3R推進月間を中心に, 環境保全意識の高揚を図るための行事を開催 ○環境学習応援プロジェクト 全7校(6小学校・1中学校)採択 ○環境体験隊 海の生物調査 8月5日実施 参加人数 51 人 ○環境月間啓発事業 ○マイバッグ推進イベント 環境協力店によるマイバッグ推進ポスターの掲出 ○環境啓発教材等の整備 福山市中央図書館へ環境関連図書の寄贈(28冊) ○環境保全講演会 11月1日～7日実施(WEB配信) 講師: さかなクン 申込人数 2, 620 人 視聴回数 3, 185 回  新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止 ○ふくやま環境フェスタ ○環境保全ポスター展
8月27日(金) ～9月30日(木)	2021 ひろしま 温暖化ストップ! フェア	オンライン (特設WEBサイト)	温暖化対策についての情報発信を行い, 家庭における温暖化防止の取組がより一層促進されるよう, 団体紹介や温暖化クイズ等を実施 アクセス数: 2, 339 回
—	令和3年度脱・ 温暖化フェア (ひろしまバスマつり)	—	主催者中止

**(5) 環境経営促進事業**

開催日	名称	開催方法	内容
【1回目】 1月18日(火)～ 19日(水)  【2回目】 2月2日(水)～ 3日(木)	環境内部監査員 養成セミナー	オンライン	内部監査員養成セミナーとして、 ISO14001:2015 環境マネジメントシ ステム規格やマネジメントシステム 監査の解説(概要)等を実施 【講師】(株)日本環境認証機構 講師 竹内 秀年 氏 【1回目】26名 (会員:26名) 【2回目】20名 (会員:20名) <理解度>100% 「ISO14001 への理解が深まった」
2月8日(火)	環境法令解説 セミナー	オンライン	ISO14001:2015 に対応した環境 法令・条例の解説を実施 【講師】(株)日本環境認証機構 講師 上野 主税 氏  【参加者】13名 (会員:13名) <理解度>100% 「法令の知識が得られてよかった」

**(6) 環境学習支援・先進視察等事業**

開催日	名称	訪問先	内容
10月16日(土)	こどもエコ ツアー	特別名勝 三段峡	三段峡の自然に触れながら親子で広 島の環境について考えるエコツアー を開催  【プログラム内容】 ①森の生態系を学ぶ ②アマゴのつかみ取り ③ボートに乗って水中観察 ④金くずさがし(広島の工業の歴史や 里山と都市部のつながりを学ぶ)  【参加者数】29名 <満足度>100% <フォーラム認知度>55.5%
11月22日(月)	環境先進企業 視察会 (広島商工会議所と の共催)	ひろぎんHD本 社ビル	先進的な環境関連施設等の視察を通 じ、会員の環境配慮に対する理解を深 めるために実施 【参加者数】18名(スタッフ含む。)

## (7) 環境啓発広報事業

地球温暖化対策や、プラスチックごみの海洋流出防止対策等の幅広い環境保全に係る情報やその取組みを、テレビ等の広報媒体にて紹介することで県民の理解及び実践行動を促す。  
((株)中国放送に委託)

### 1 テレビ番組

#### ○テレビ番組

- ・「イマナマ！」環境特集全5回

10月15日(金)「生ごみのたい肥化(ミミズコンポスト)」

(取材協力:光和商事(株))

11月12日(金)「バイオ燃料」

(取材協力:マツダ(株))

12月10日(金)「芸北の茅(里山保全)」

1月21日(金)「容器リサイクル」

(取材協力:(株)エフピコ)

2月25日(金)「海洋ごみ」

#### ○テレビCM

海洋ごみ問題啓発

5パターン計100本放送

地球温暖化問題啓発

3パターン計40本放映

※放送された映像は(株)中国放送ホームページに掲載

### 2 その他

- ・ラジオ放送において海洋ごみ問題に関する特集(約10分を放送)
- ・県内小学生向けのオンラインセミナーで海洋ごみ問題について啓発  
講師:さかなクン  
参加人数:37組57人

## 4 その他

名称	内容
SDGsロゴの活用	○SDGsの取組PRのため,SDGsのデザインを取り入れたロゴマークを作成 ○ロゴマークを使ったポスター及びピンバッジを作成し会員に配布
会員アンケート	SDGsの取組状況等についてアンケートを実施

# 令和3年度収支決算

一般会計

## 1 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	摘要
1 会費	6,000,000	5,969,000	△ 31,000	
2 セミナー参加費	700,000	525,000	△ 175,000	
3 補助金	5,000,000	5,000,000	0	県補助金(環境啓発広報)
4 寄附金	600,000	448,433	△ 151,567	レジ袋無料配布中止による収益金
5 雑収入	75	79	4	預金利息
6 前年度繰越金	7,221,704	7,221,704	0	
合 計	19,521,779	19,164,216	△ 357,563	

## 2 支出の部

区 分	予算額	決算額	差 異	摘要
1 事業費	12,600,000	10,578,059	2,021,941	
(1)SDGs実践事業費	2,500,000	2,083,512	416,488	シンポジウム, セミナー, ポスター, グッズ作製費
(2)環境活動事業費	600,000	310,157	289,843	クリーン&サンフレッチェR3中止(購入済みチケットのみ配布)
(3)環境講演会事業費	600,000	344,720	255,280	講演会1回分
(4)環境普及啓発事業費	900,000	600,883	299,117	環境の日ひろしま大会, 環境にやさしいまち福山等
(5)環境経営促進事業費	1,900,000	1,551,950	348,050	ISO14001等セミナー
(6)環境啓発広報事業費	5,100,000	5,005,880	94,120	啓発・広報委託・記事広告等
(7)環境学習支援事業費	1,000,000	680,957	319,043	こどもツアー(寄附金の使途として想定)
2 管理費	2,200,000	1,123,004	1,076,996	人件費, 広報費, 会議費等
3 予備費	4,721,779	0	4,721,779	
合 計	19,521,779	11,701,063	7,820,716	

預金区分	期首残	期末残
広島銀行	2,894,363	2,694,773
もみじ銀行	2,224,252	2,515,272
広島信用金庫	2,103,089	2,253,108
計	7,221,704	7,463,153